



泡であそぼう

令和2年8月14日
こども園さかえ
編集 成田友香理

日々の生活の中でなじみのある素材の泡をきっかけにして、自由に広がっていく遊びの世界を体験しました。園庭で開放感を味わいながら、泡に出会い、触れ、感じて、発見する、夏ならではの感触遊びを楽しんだ子どもたちの様子です。

もこもこ泡を作ろう

初めは水の入ったボックスコンテナにボールスポンジを入れて、絞ったり握ったりして水遊びをしました。次に細かく刻んだ石鹸を入れて、もんだりこすったりすると・・・あら不思議、弾力のあるもこもこふわふわの泡が出来てきましたよ。自分の力で、工夫しながらの泡づくり。友だちと協力したり、やり方をまねたりして、段々もこもこになって増えていく泡に、遊びへの期待が高まります。



あわあわはいい匂い。あれ？ゴシゴシしたらお手々がピカピカになったみたい。



ムギユムギユってすると、ふわふわの泡がどんどん増えるんだよ



わあ、冷たくていい気持ち。

絞ると、スポンジからお水が出るね

指に力を入れてもみもみ。あわあわにな～れ

シャボン玉みつけたそれ、「ふーっ」



フムフムなるほどね

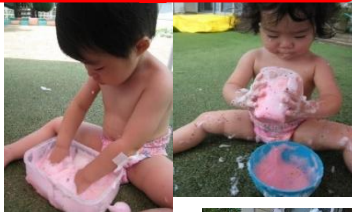
ほら見て、こう持って、もみもみギューって、するのよ

色つきの泡を楽しもう みてーアイスやかき氷、クリームもできたよ

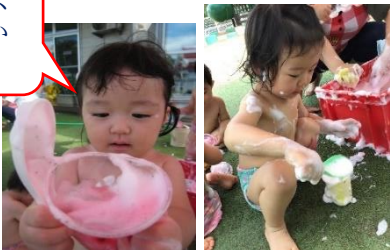
食紅を混ぜると、色つきの泡が出来ました。それぞれに好きな場所でじっくり泡を楽しめるようにコップや色々な空き容器、しゃもじなどを用意してあげると、あちらこちらで水やさんやアイスやさんが始まりました(o)



イチゴクリームおいしそう。なめちゃおうかなぺろっ。



アイスみたいだね



「あか」「きいろ」と色を確認しながら遊んでいます。泡を慎重にそ〜っととすくったり、カップに山盛りに詰めたり、グルグルかき混ぜたりして、自分でいろいろ試しながら、アイスやかき氷を作っています。みんな真剣なお顔ですね。

「バナナアイス、ちょっとちょうだい」「いいよ」「泡、気持ちいいー」お友達と遊びながら、感じたことや思ったことを言葉や動作で表現しています。

あわあわ大好き♡



泡に直接触れる事をためらっていた子どもも、楽しそうな友だちの様子を見て安心して遊びだしました。泡の変化に気づいたり、コップやしゃもじを見つけて遊びだしたり、色の泡を食べ物に見立てて食べる真似をしたり、そして最後には泡まみれが楽しくて、泡のコンテナの中に入っちゃう子どももいました。泡遊びを通して、子どもたちが自分で考え、こんなに楽しく遊びが展開していく事に感激し、成長を実感した一日となりました。